

創業という選択

～このまちで自分の思いを形にしませんか～

START UP!!



筑紫野市・太宰府市に住み、いきいきはたらくことで、まちの元気につながる。

本冊子は、皆様の創業に対するイメージを身近なものにし、「自分にもできるかも」と思っただければという願いを込めて作成しました。

両市で創業された方のインタビューや、会社代表の苦勞話などから、皆様が創業される際のヒントが見つかるはずです。

働き方には、会社に勤める方法のほかにも、自分で会社を起こす方法があります。あなたの夢を掴むため、仕事の選択肢に、創業という手法を加えていただければ幸いです。

LET'S START UP !!

さあ、あなたの「創業エンジン」に火を点けましょう!



筑紫野市長 藤田 陽三

わが国は、人口減少や超高齢社会の到来を間近に控え、これまでに経験したことのない時代を迎えようとしています。これらの変化は本市においても例外

ではなく、これまでの知識や経験を十分に活かしながら、新たな取組みや手を検討し、市民の皆様が住みやすさを実感でき、将来においても「住みたいまち」「住み続けたいまち」として選択されるよう、戦略的な市政運営を進めているところです。

本市が平成27年に実施した「転入者・転出者」アンケートでは、20代～30代の若年層が転入・転出者の半数を占めています。また、就職や転職といった仕事を移住の理由として挙げる方が、半数を占めることもわかりました。そこで、地元での創業促進を図り、女性や若者の創業に対する関心や意欲を



高めるため、同様の課題を持つ太宰府市と連携し、創業意欲喚起事業を行いました。本冊子はその事業の一貫として作成したもので、今回の取り組みにより、一人でも多くのみなさまに興味が芽生え、将来創業者が生まれていくことを期待いたします。

結び、本冊子の作成に際してご尽力をいただき、心から厚くお礼申し上げますとともに、ひから輝く筑紫野市づくりのため、今後とも市政の推進に格段のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



太宰府市長 芦刈 茂

太宰府市は、少子高齢化による後継者不足や、空き店舗の増加などはじめとする新たな問題に直面しています。この様な状況下では、持てる知識やノウハウを最大限に活用しながら、今の時代のニーズに対応する施策を考える必要があります。そこで、今回、創業意欲喚起事業を実施しました。

「創業」に対して、どの様なイメージをお持ちでしょうか。どんなに成功した起業家も人知れぬ努力や苦勞を経験した結果、今があります。その過程で得られるものは人生においてかけがえのない財産になるはずです。今回の筑紫野市・太宰府市の産学官連携事業で創業に興味を持っていた皆さま、創業を通して人生を輝かしいものにしていただければ幸いです。さて、太宰府市は年間800万人を超

える観光客が訪れる観光のまちであり、「太宰府天満宮」のもと多くの学校が存在する学生のまちでもあります。また、「大宰府政庁跡」をはじめとした数多くの歴史遺産に恵まれ、地域に目を向けると、太宰府市民政庁まつりや古都の光、神幸式大祭や鬼すべといった伝統的な祭りなど、地域住民が活躍する行事も盛んに行われています。これらの地域資源を活かして創業を考えてみるのも一つの方法ではないかと思えます。

結びに、当事業を実施するにあたりお力添えをいただきました皆様、本冊子を発行するにあたりご協力を賜りました方々に心から感謝を申し上げます。



INDEX	
03 筑紫野市長、太宰府市長挨拶	10-11 日本経済大学による、分析・取り組み
04-05 「ブランドこそが会社の命、商売の秘訣は“心の経営”」 株式会社 一蘭 代表取締役 吉澤 学 氏	12-17 先輩創業者へのインタビュー (vol.01-vol.06)
06-07 「高い自衛設定と環境で、人生はより豊かになる。」 株式会社 ホープ 代表取締役 時津 孝康 氏	18-19 市、商工会、大学等の取り組みのご紹介
08-09 「自分の人生は、自分でデザインできる。」 株式会社 イクリプス 代表取締役 奥本 みずほ 氏	20-21 次世代創業者へのインタビュー (vol.01-vol.02)
	22 創業を実現するためのステップ
	23 関連団体の問い合わせ先一覧